



「コックリさん」は明治の初めのころ、下田の港に停泊したアメリカ船の船員が持ち込んだものだった。そしてそれを突き止めたのは... 東京都指定名勝・哲学堂公園(松が丘一丁目)の創設者である井上円了博士の業績を分かりやすく取り上げたNHKのテレビ番組が放映されました。

「諸学の基礎は哲学にあり」として、哲学館(後の東洋大学)を創立した円了は、その研究の一分野として妖怪学を設定し、熱心に研究に取り組みました。各地に伝わる迷信や不思議な言い伝え、怪奇現象などを実証的に解き明かしていたのです。その一例が「コックリさん」の由来です。東洋大学の運営を退いた後、円了は全国をくまなく講演して歩きました。行く先々でさまざまな謎解きを頼まれたそうです。

円了から見たその時代の多くの一般市民には、身の回りのさまざまな現象を客観的に捉え、事実に基づいて分析する近代的な思考習慣は身に着いていませんでした。円了は、妖怪という身近で土俗的なテーマに知という光を当て、新たな時代に人々を導こうとしていたのではないのでしょうか。

明治期の日本は急速に近代化を進め、国力を高めることができました。識字率の高さや独自の文化の蓄積など国民の知的水準の高さが大きな要因です。その固有の文化と西洋文明が出合った激変の中、人々が西洋と同時代としての近代を受容していく過程で円了が果たした役割は大きいと思います。幽霊と天狗が迎える哲理門の先に展開する古建築群など、円了哲学の世界が広がっている哲学堂公園。秋は紅葉も見事です。

区長 田中大輔

ニュージーランドの首都ウェリントン市から18人の中学生を迎えました



▲日本語であいさつ

中野区が、「中野・ウェリントン友好子ども交流」を始めてから今年で27年目。長い歴史を持つこの交流は、1年ごとにウェリントン市と中野区が相互に中学生を派遣し合い、言葉だけでなく、お互いの文化や歴史を学ぶ貴重な場になっています。

今年度は、10月8日～22日にウェリントン市から18人の生徒を中野区に迎えました。生徒のみなさんは、区内の家庭にホームステイしながら日本の日常生活や、区立中学校への体験入学や防災訓練など、中野ならではの経験もしました。

10月17日には田中区長を表敬訪問し、生徒代表のパトリック・ギブソンさんが、楽しかった体験入学の感想などを日本語で上手に話してくれました。

平成23年度

中野区表彰式を行いました

秘書担当/4階 ☎(3389)1111(代表) FAX(3228)5647

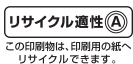
区は、毎年1回、自治の発展や福祉の向上などに尽くされた方を表彰しています。今年は、11月1日に表彰式を行いました。受賞者は19人(表彰状8人、感謝状11人)です。

表彰を受けられたみなさん(敬称略。☆印の方が表彰状受賞者)

区分	氏名	住所
自治功勞	☆萩尾 孝之	弥生町2丁目
	☆小杉 保二	中野6丁目
	佐藤 富代	本町6丁目
	山下 茂	大和町1丁目
	北田 武夫	本町2丁目
	小串 正徳	中野5丁目
	中川 幸夫	上鷺宮5丁目
納税功勞	塩澤 清俊	白鷺1丁目
社会福祉事業功勞	☆田中 洋子	中野6丁目
	☆鈴木 正則	本町5丁目
保健衛生功勞	☆豊山 昌大	中央2丁目
	栗原 誠	江古田2丁目
	佐藤 精一	若宮2丁目
	☆山本 明子	大和町1丁目
社会教育功勞	中芝 充弘	中野2丁目
	平野 雅久	江古田2丁目
	布瀬川弘子	大和町1丁目
	☆天野 輝義	弥生町1丁目
技能功勞	☆西島 正樹	本町6丁目

次号予告

大切な財源を全力で確保します



日本製紙「リサイクル上質70」を使用しています。この紙の古紙/バブル配合率については、製紙会社の出庫証明書により、確認済みです。

『なかの区報』は、区内各家庭の郵便受けなどに配布しています。